



〈周東町全小中学校教育目標〉

「ふるさとを愛し 心豊かに たくましく生き抜く 児童生徒の育成」

米川小は地域の学校です

米川小学校がコミュニティースクール（CS）に指定され、はや10年が経過します。この間米川小は地域とともに、特色ある取組を進めてまいりました。学校運営協議会を中心に学校の運営にかかわっていただき、子供達のよりよい成長のために力をお借りしています。学校への支援は、様々な形で教育活動の随所に入っています。

先日行われた米川小ふれあいフェスタの中で、感謝の会をもちました。日ごろからいただいている学校への支援に対して、地域の方々へ子供達から感謝の気持ちを伝える場にさせていただきました。5・6年生中心の発表形式で行い、前半はどんな活動の場面でどんな支援をいただいているのか紹介しました。登校時の見守りや防災キャンプといった「安全・安心支援」。草刈りやプール掃除、園芸などへの「環境支援」。読み語りや童謡の会、田んぼアートや野菜・さつまいもの栽培における「学習支援」。ここには書ききれないほど多くの場面で、いろいろな方に力をいただいています。高学年の発表を聞いて、改めて地域の優しさに触れ、ここ米川の地域をたのしく感じたのは私だけではないのではと思います。そして、当たり前のように手を携えてくださる地域の方々に、心より感謝の気持ちが沸き上がってきました。ある6年生が発表の中で言いました。今までは知らなかったけど、一緒に活動することでたくさんの地域の協力があったことに気づいたと。自分たちがこれまで行ってきた活動には、絶えず地域の方の力添えがあったことを全校で確認した後は、子供達から力いっぱいのお礼の声が体育館に響き渡りました。

いよいよ12月となり、まもなく2学期が終わります。持久走大会が終わったら、焼き芋がふるまわれる予定です。子供達が育てたさつまいもを使いますが、子供達だけが育てたわけではありません。地域の方とともに育てたさつまいもです。自分もかかわったさつまいもをおいしく焼いていただき、疲れも吹き飛ばすことでしょう。地域の方は「子供達の笑顔を見ると元気が出る」とよく言ってくださいます。そうではありません。地域の方の元気に励まされ、子供達もやる気がさらに出ているのです。地域の方の力添えが子供達の笑顔を増やし、やる気を高めていただいています。2学期の終業式まで、全員で走りぬきたいと思います。



12・1月のおもな行事予定

12月 3日（火）	持久走大会	1月 8日（水）	始業式、給食開始
10日（火）	全校5校時授業 （～13日まで）	15日（水）	学校保健安全委員会 参観日、CS会議
20・23日	個人懇談（希望者）	20日（月）	委員会（3年見学）
24日（火）	終業式、給食終了	30日（木）	なわとび集会Ⅰ
		31日（金）	なわとび集会Ⅱ

玖西地区小学校音楽会

音楽会前の10月末に、「赤とんぼの会」の方々に発表曲を聴いていただき、アドバイスをいただきました。それをもとに総仕上げを進め、音楽会ではきれいな歌声を会場いっぱいに響かせることができました。



米川小ふれあいフェスタ

おやじの会を中心に、早朝8時からしし汁とおむすびの準備が始まりました。ふれあいフェスタ終了後の昼食では、おいしい食事を前に楽しいおしゃべりが弾んでいました。



オープニングで音楽発表をした後は、学級ごとの交流活動です。1・2年生はゲーム、3・4年生は福祉クイズ、5・6年生は平和学習のワークショップでおもてなしをしました。

また、3・4年生によるさつまいもの販売もあり、大盛況でした。



学校だよりのご意見・ご感想は、いつでもご連絡ください。（米川小：84-0607）